

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	天ヶ瀬ワークスあすなろ	事業所番号	2611200037
住所	京都府宇治市白川東山15番地	管理者名	施設長 末次 京子
電話番号	0774-24-2011	対象年度	2021年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(IV) 支援力向上 (※)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上半数未満であった	○	25
参加した職員が半数以上であった		
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回の場合		25
2回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	○	25
いずれの取組も行っていない		
④販路拡大の商談会等への参加 1回の場合		25
2回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	25
ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	25
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定められた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		

小計(注2) 6 点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(II) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上前年度及び前々年度における生産活動収支の平均前年度に	○	25
②前年度及び前々年度における生産活動収支の平均前年度に		
③前年度及び前々年度における生産活動収支の平均前年度に		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方 (※)

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度 就業規則等で定めている		15
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		

小計(注1) 2 点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
--	---	----

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点	25点		40点			25
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		15
支援力向上	0点		15点		25点		35点		25
地域連携活動	0点			10点					10

合計 115 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (実績 I ~ IV)

様式2-2

(I) 労働時間

前年度 (2021年度)	雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	5,456	時間
	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5	人
	利用者の1日の平均労働時間数	1.091	時間

(II) 生産活動

会計期間 (4月~3月)	前々年度 (2020年度)	生産活動収入から経費を除いた額	13,058,493	円	利用者に支払った資金総額	13,207,296	円	収支	▲ 148,803	円
	前年度 (2021年度)	生産活動収入から経費を除いた額	16,145,584	円	利用者に支払った資金総額	13,092,992	円	収支	3,052,592	円

(III) 多様な働き方

前年度 (2021年度) における実績 (全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度 就業規則等で定めている	○	②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている	○	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		就業規則等で定めており、前年度の実績がある		就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		就業規則等で定めており、前年度の実績がある		就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		就業規則等で定めており、前年度の実績がある			

(IV) 支援力向上

前年度 (2021年度) における実績 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 研修計画を策定している	☑	②研修、学会等又は学会誌等において発表 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	0	回	③視察・実習の実施又は受け入れ 先進的事業者の視察・実習の実施している	☑
研修実施回数 外部 〇回/内部 〇回		研修、学会等名 〇〇〇		実施日 〇月 〇日		他の事業所の視察・実習を受け入れている
対象職員数 〇人		研修講師 〇〇〇		実施日/参加者数 〇月 〇日 〇人		先進的事業者名 〇〇〇
うち研修受講者数 〇人		研修講師 〇〇〇		実施日/参加者数 〇月 〇日 〇人		他の事業所名 〇〇〇
実施日・受講者数 〇月 〇日 〇人		実施日・受講者数 〇月 〇日 〇人		発表テーマ 〇〇〇		実施日/参加者数 〇月 〇日 〇人
④販路拡大の商談会等への参加 販路拡大の商談会等への参加回数	0	⑤職員の人事評価制度 職員の人事評価制度を整備している	☑	⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを配置している	☑	
商談会等名 〇〇〇		当該人事評価制度を周知している	☑	当該ピアサポーターは「障害者777+」研修を受講している	☑	
主催者名 〇〇〇		人事評価制度の制定日 〇年 〇月 〇日		配置期間 〇月 〇日~〇月 〇日		
日時 〇月 〇日		人事評価制度の対象職員数 〇名		就業時間 (早出の場合) 〇時 〇分~〇時 〇分		
内容 〇〇〇		うち昇給・昇格を行った者 〇名		就業時間 (遅出の場合) 〇時 〇分~〇時 〇分		
⑦第三者評価 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☑	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☑	就業時間 〇〇〇		
評価を受けた日 2019年3月18日		国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☑	職務内容 〇〇〇		
第三者評価機関 京都社会福祉士会		認証を受けた日 〇月 〇日				
		規格等の内容 〇〇〇				

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等。

別紙 ●
2022 年 3 月 17 日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	天ヶ瀬ワークスあすなろ	事業所番号	2611200037
住所	宇治市白川東山15	管理者名	末次 京子
電話番号	0774-24-2011	対象年度	2021年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 広野地域福祉センターの清掃業務。利用者3名、帯同職員1名で、トイレ、廊下、椅子等の清掃	<活動の様子> 施設の職員と利用者との挨拶をしっかりとせし、施設を利用している方を優先し、行動を促しています。業務に関しては、自身の担当する清掃箇所を責任をもって取り組まれ、時間に余裕があれば他者の手伝いや他にやる事がないがをたずねたり、積極的な姿勢が伺えた。
<目的> 障がいのある方の社会参加、社会貢献、自身の必要性、能力に気づき、やりがい、満足感を得る。 地域の方に安全に気づき、使用して頂く	
<成果> 地域の方との繋がりが、仕事をやる心構えや責任感を、実感できました。	

連携先の企業等の意見または評価

・地域福祉センター内の清掃を毎日午前中にお願いしておりますが、毎回丁寧にやっていたためです。

・職場のスタッフ、センターの利用者等に対して丁寧な声かけができています。

連携先企業名	一般財団法人宇治市福祉サービス公社	担当者名	津田 雅和
--------	-------------------	------	-------